

コンフォール松原（第1期先工区）

草加松原団地(建替)第1期先工区配置建物基本設計・5,6号棟建物民開設計

UR都市機構 埼玉地域支社

■業務概要・技術的特徴

草加松原団地は、東武伊勢崎線松原団地駅前に広がる、昭和37年に管理開始された、面積約53ha、総戸数5926戸の大規模団地である。本業務は建替事業第1期となる駅前街区の配置建物基本設計と駅に近い第3住宅の実施設計を行った。

当該街区は、地区全体の土地利用構想を示すグランドプランにおいて駅前都市型複合ゾーンに位置付けられており、また従前居住者のための住宅を集約して確保することや、地下水位が高く地盤条件が悪いといった条件から14階主体の計画となった。電車からの視線を意識したリズムカルで奥行き感のある住棟配置、足元廻りのきめ細かな設え等に配慮した計画とした。

■計画の特徴

「仲間が集いゆとりある、おしゃれな都会的ライフスタイルの創出」

- ・心地よい自然と、都心への利便性
- ・愛着もてるまちづくり
- ・歴史文化を育む心の充実
- ・子供からお年寄りまで安心してくらするまちづくり
- ・子育て環境の充実
- ・世代を超えて集える環境づくり

■計画概要

所在地：埼玉県草加市松原1丁目

用途：共同住宅

階数：14階 構造：RC造

戸数：215戸 高さ：45.1m

敷地面積：3,515.72㎡

建築面積：1,499.36㎡ 建ぺい率：42.64%

延床面積：11691.59㎡ 容積率：309.43%

竣工：H18年12月

